



北米ホーリネス教団
オレンジ郡
キリスト教会
「週報」

2012年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 1日2章の聖書日課に励む
3. 日ごとの写教に励む
4. 定期の祈り会に参加
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am
 コヒーアワ : 日曜日 10:45~11:15am
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm
 みふみ会 : 水曜日 10am
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm
 早天祈禱会 : 土曜日 7am
 家庭集会 : 各地区に2箇所
 牧 師 : 杉村 幸 (日本語部)
 益田デーロ (英語部)
 電 話 : (714) 827-6244 (教会)
 (714) 527-1456 (牧師館)
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com
 教会ホームページ : www.occc.org
 教会所在地 : 4872 Bishop St.
 Cypress, CA 90630

石 叫 口

◎石叫 ■ 「たつ子の相談室」

『ラブ新報』の「たつ子の相談室」九月二十二日付のコメントをご紹介しよう。
 (質問) 「八十七歳の未亡人です。夫が3年前に他界してからは、不便なことばかりです。運転しないので、息子夫婦にどうしても頼ってしまいますが、二人とも多忙で、なかなかうちに来てもらえません。4人いた仲良しも、この3年の間に、ばたばたと消えていきました。私はこの過去3年間を悪夢の年と思っっています。料理が好きで、以前はよく友達をよんでいましたが、今では皆いなくなりました。3間しかない家も、一人暮らしの私には、今は大きな家に思えて淋しいです。せめて孫がいてくれたらと思うのですが、息子夫婦は子供に恵まれませんでした。嫁に問題があるからです。私はアダプトの案をだしたら、息子が自分の子でなければどうしても嫌だと。結局は、子無し夫婦に。息子は子供のことで嫁ともめたみたいですが、そのせいか夫婦仲がよくありません。一人だから、料理もしたくない。外食したくても友達はいないし、そんな贅沢をするお金もない。あるのは健康だけ。これから先、どうやって生きていけばいいのかわかりません。子犬でも飼おうと思えますが、犬なんて飼ったこともないし、おそらく、面倒見切れないと思うと、それも気のりがしません」

(答へ) 「ご主人もお友達も亡くなられ、息子さんご夫妻とも疎遠のような状態で、あなたの焦点がどうしても今無いものに行くのは当然です。でも、あなたのご自分が八十七歳でまだまだ健康だという宝を持っているという事を忘れてはいけません。息子さん夫婦も来てくれないことに焦点を当てるのではなく、時々でも来てくれる。友人にしても同年齢でないと友人は作れないという考えなら、即お捨て下さい。そうすると、あなたの社交の輪が広がります。私は六十三歳ですが、全く年を気にしていないせいか、私の親友は三十九歳になるフランス人女性です。彼女は、『ねえ、よく考えたら、たつ子は、私の母親と年は一つしか離れていないのよね。精神年齢の差かもね』と言われ、幼稚という意味なの？ と一瞬思いましたが、『いや、純真で無邪気なだけ』とニコニコ」

ヨハネ第3の手紙に「あなたがすべてのことに恵まれ、またすこやかであるように」(2)とある。宛先人のガイオが健康を失っていたのであろう、それはヨハネにとつても心の痛みであった。健康は全て人の願いだが、これほど感謝を忘れられているものもない。健康こそ主の助けによって支えられてゆくべきものだから。だから日々祈って宝のように大事に支えてゆくのではないか。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は一九七七年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は一九二一年に創立され、現在は日英両語合わせますと二千名を越える会員になります。

私たちの教会は一八世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、三世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白といたします。

